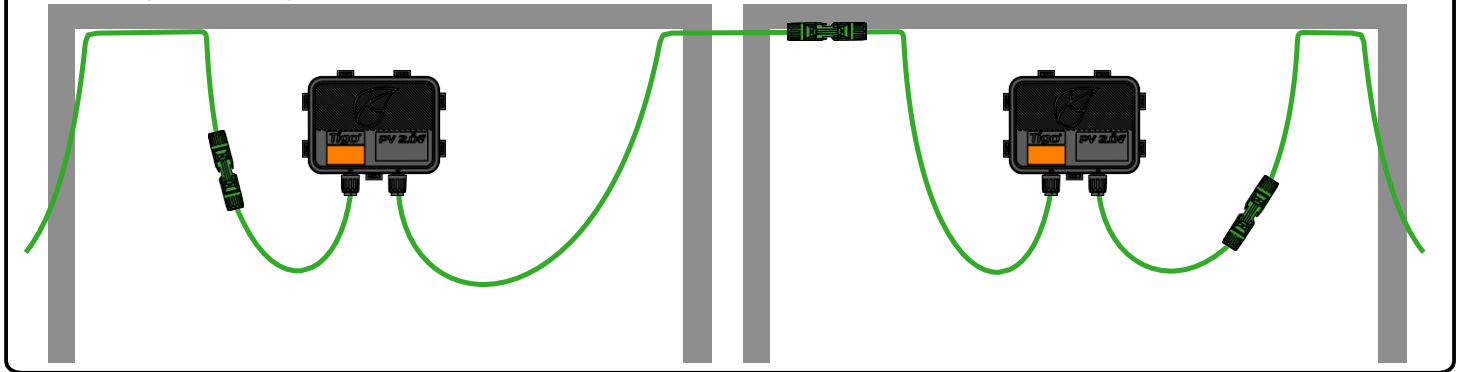
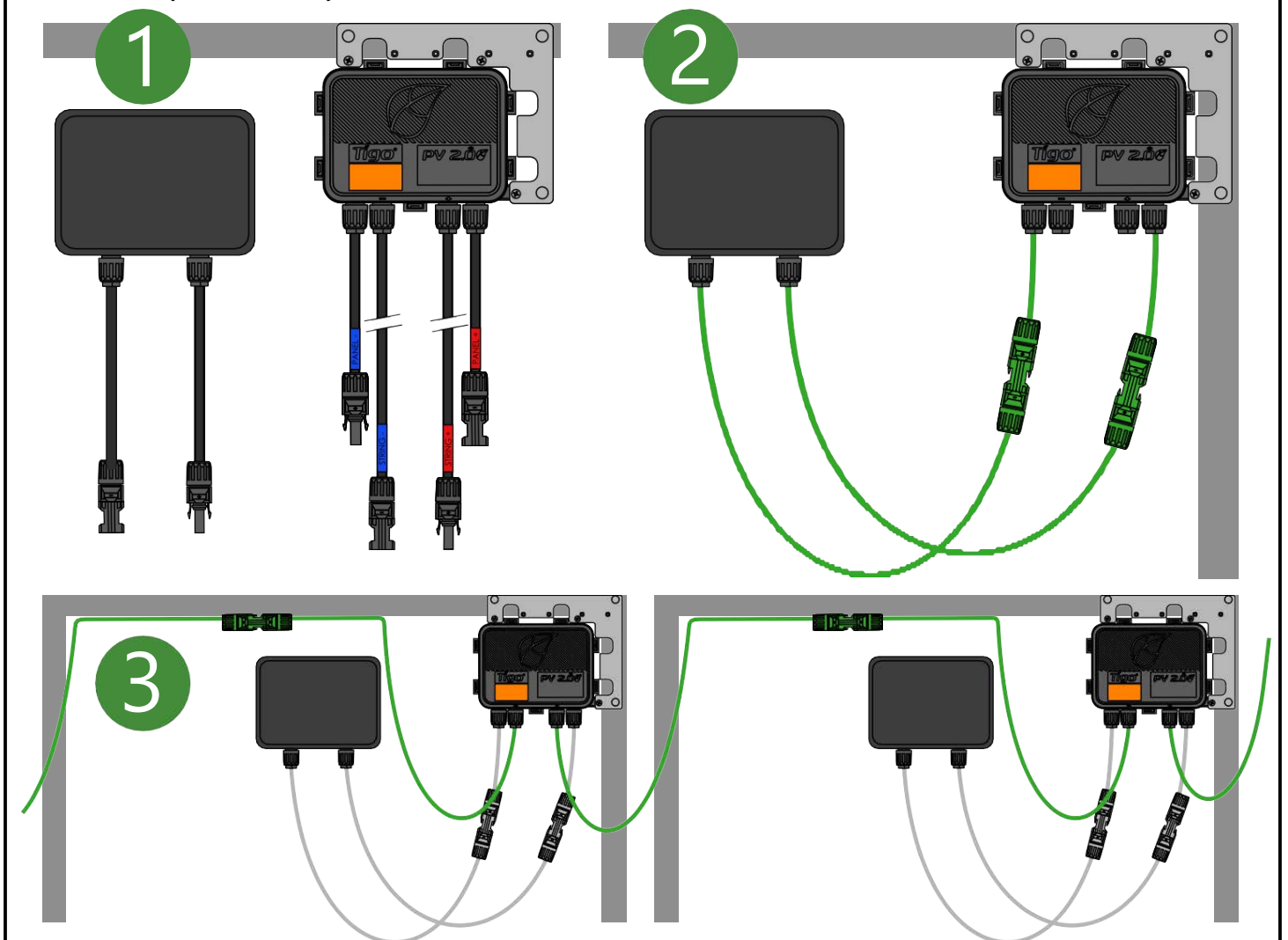


TS4-F (一体型)



TS4-R-F (後付け型) TS4-A-Fと共通

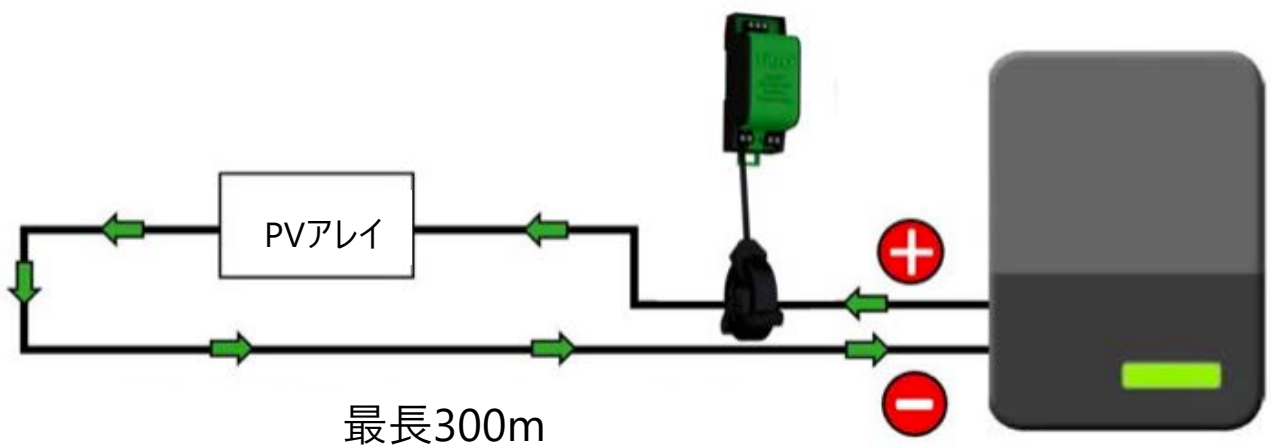
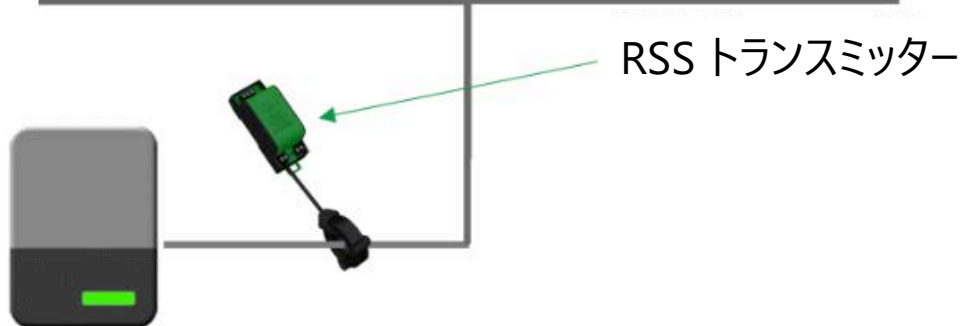
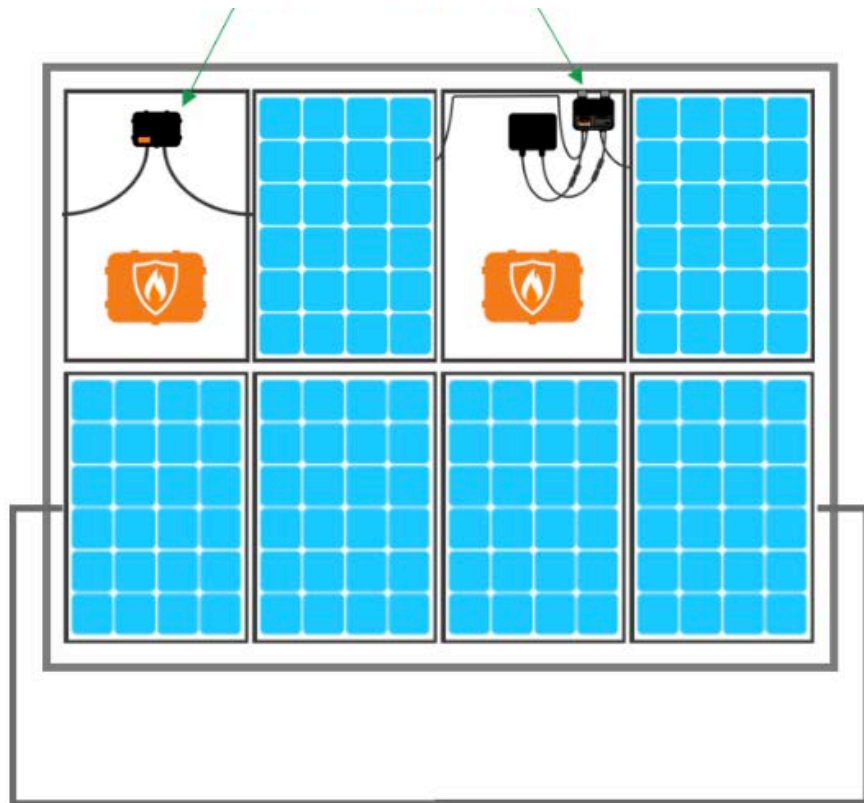


- ・ TS4-R-F 又は TS4-A-Fを取付ける際、最初に"Panel"ケーブル（短いケーブル）を太陽光パネルのPVケーブルへ接続した後、"String"ケーブル（長いケーブル）をTS4同士直列に接続してください。
- ・ TS4-R-F 又は TS4-A-Fを取外す際、"String"ケーブル（長いケーブル）を離線した後、"Panel"ケーブル（短いケーブル）を太陽光パネルから離線してください。順番が異なりますと、損傷の恐れがあります。
- ・ TS4-F と TS4-R-F 又は TS4-A-Fを取付ける際は、RSS トランスミッターの電源を切ってください。

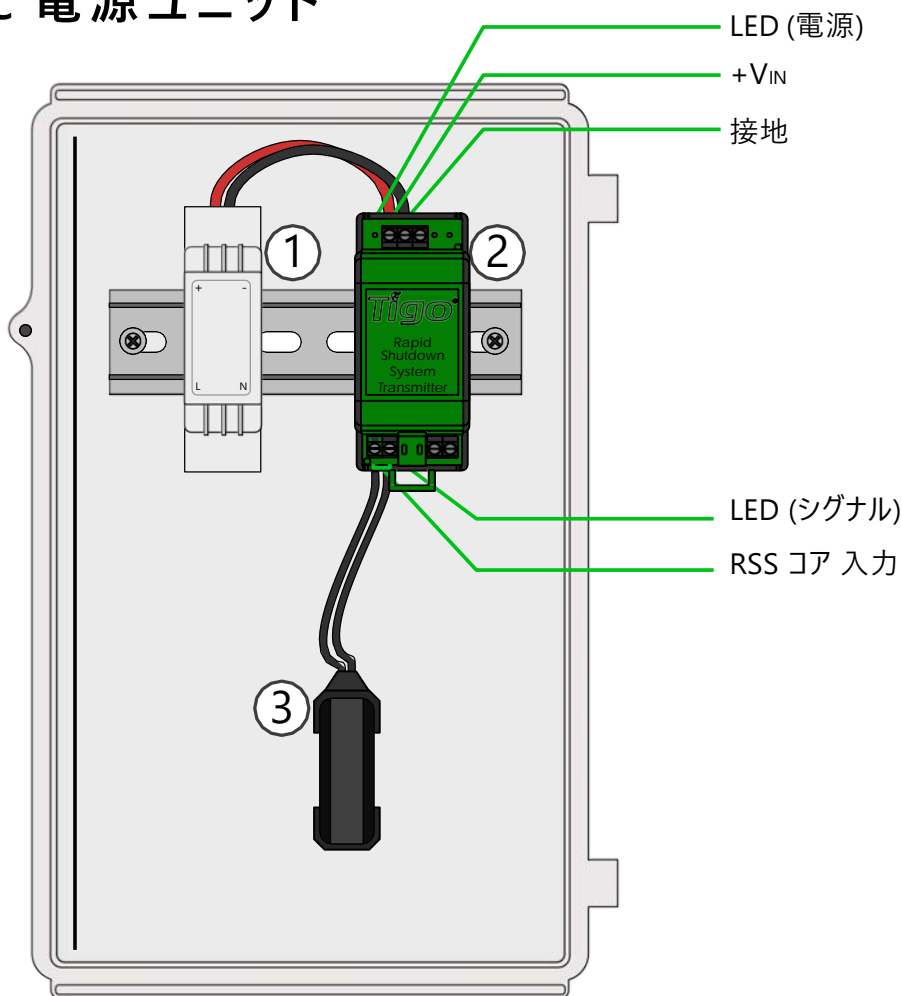


TS4-F システム構成

TS4-F、TS4-R-F、又は TS4-A-F



85-264V_{AC} 電源ユニット



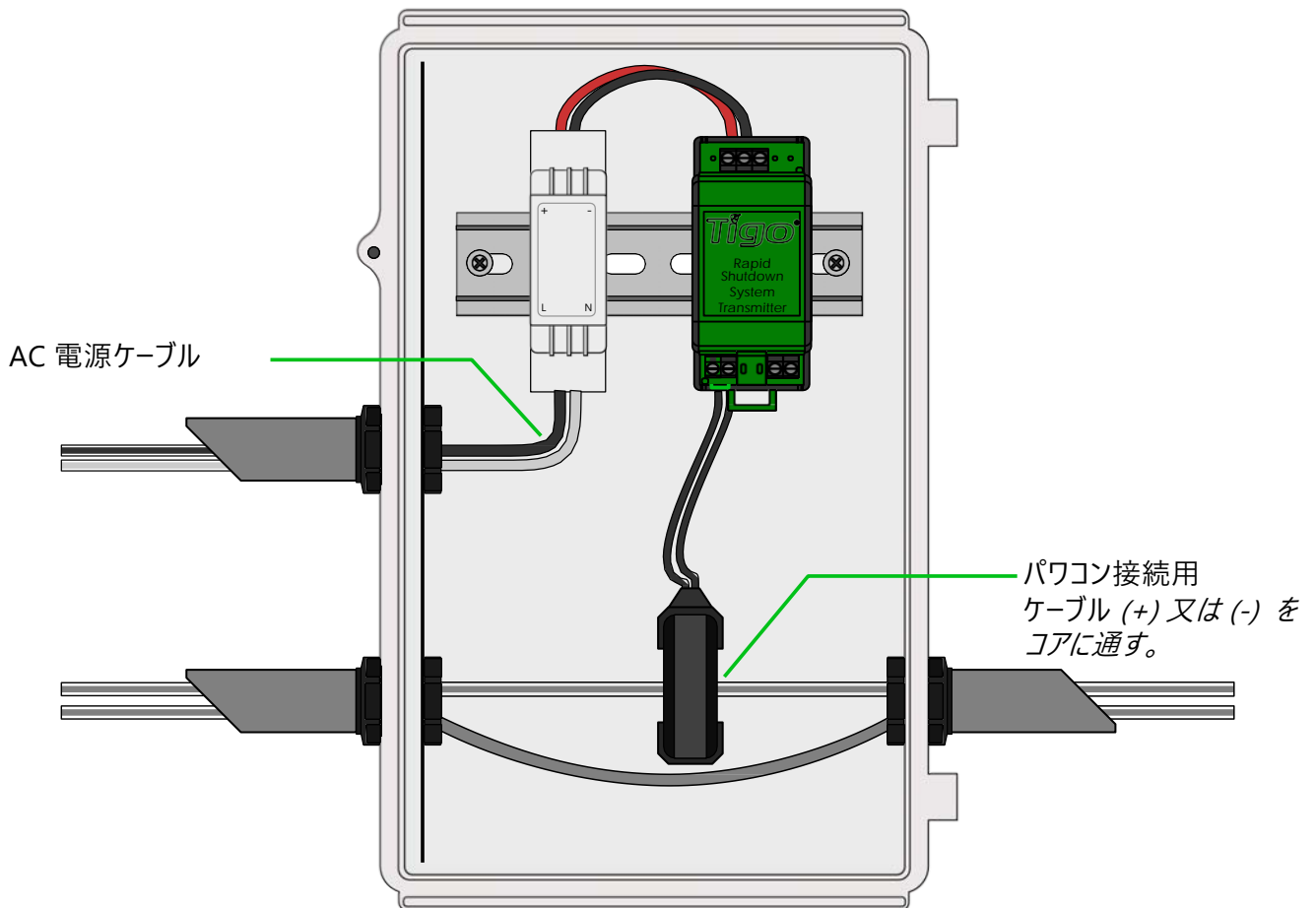
NEC2017 (Rapid shutdown)に適合するために、RSSトランスミッターの電源はパソコンと同じ電源でなければなりません。

注意：RSSトランスミッターの電源を入れる前に、TS4-Fを設置してください。

- ・ 導管用の穴をあけてください。(see drilling guide for placement)
- ・ RSSトランスミッター②とDINレール電源①をDINレールに取り付けてください。
- ・ DINレール電源①のDC 線をRSSトランスミッター②に接続してください。
- ・ RSSコア③をRSSトランスミッターに接続してください。

Rapid shutdown のラベルは、RSSトランスミッターから 1 m 以内、AC電源が同位置でない場合は AC電源から 1 m 以内に貼ってください。

85-264V_{AC} 電源ユニット



注意：RSSトランスミッターの電源を入れる前に、TS4-Fを設置してください。

- ・ パワコン接続用ケーブルの (+) 又は (-) をRSSコアに通してください。
- ・ AC電源ケーブルを接続してください。

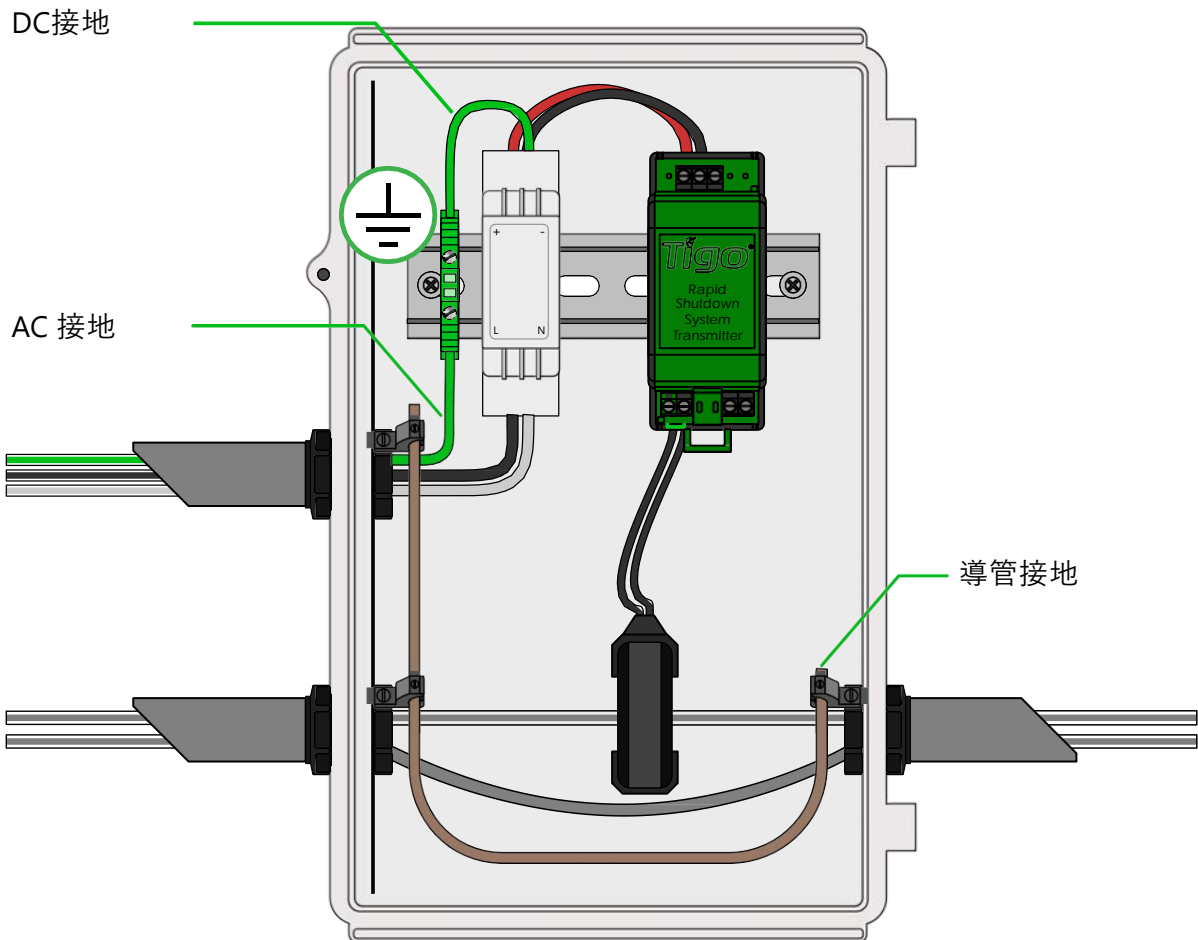
RSS コア 1 個あたりのストリング数：最大10回路

直列数：最多30枚

RSSコア 1 個あたりの電流：最大100A

回路長PCS(+)からPCS(-)：300m

85-264V_{AC} 電源ユニット

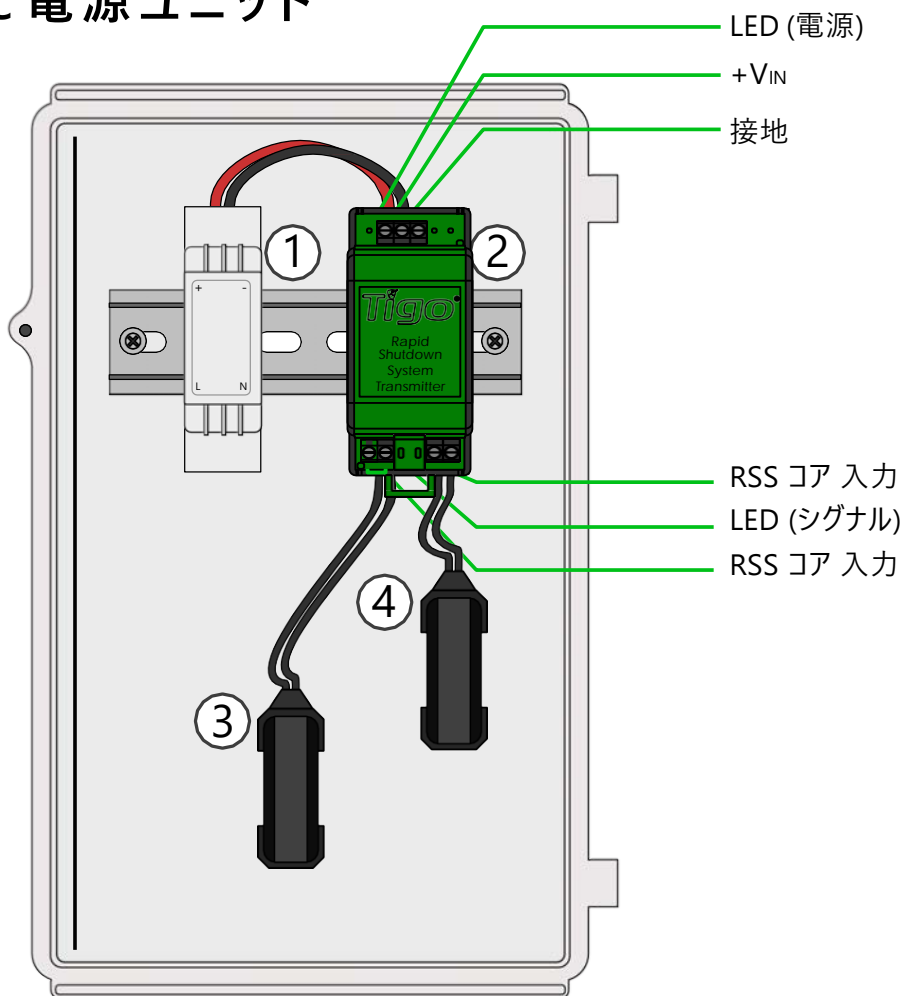


注意：RSSトランスミッターの電源を入れる前に、TS4-Fを設置してください。

- ・ AC と DC 側を接地してください。
- ・ すべての導管を接地してください。
- ・ トランスミッターのAC電源を入れて、“キープアライブシグナル”を送り、PVアレイに通電してください。

注意：非金属の外箱ですので、接地がい管とジャンパー線を使用してください。

85-264V_{AC} 電源ユニット



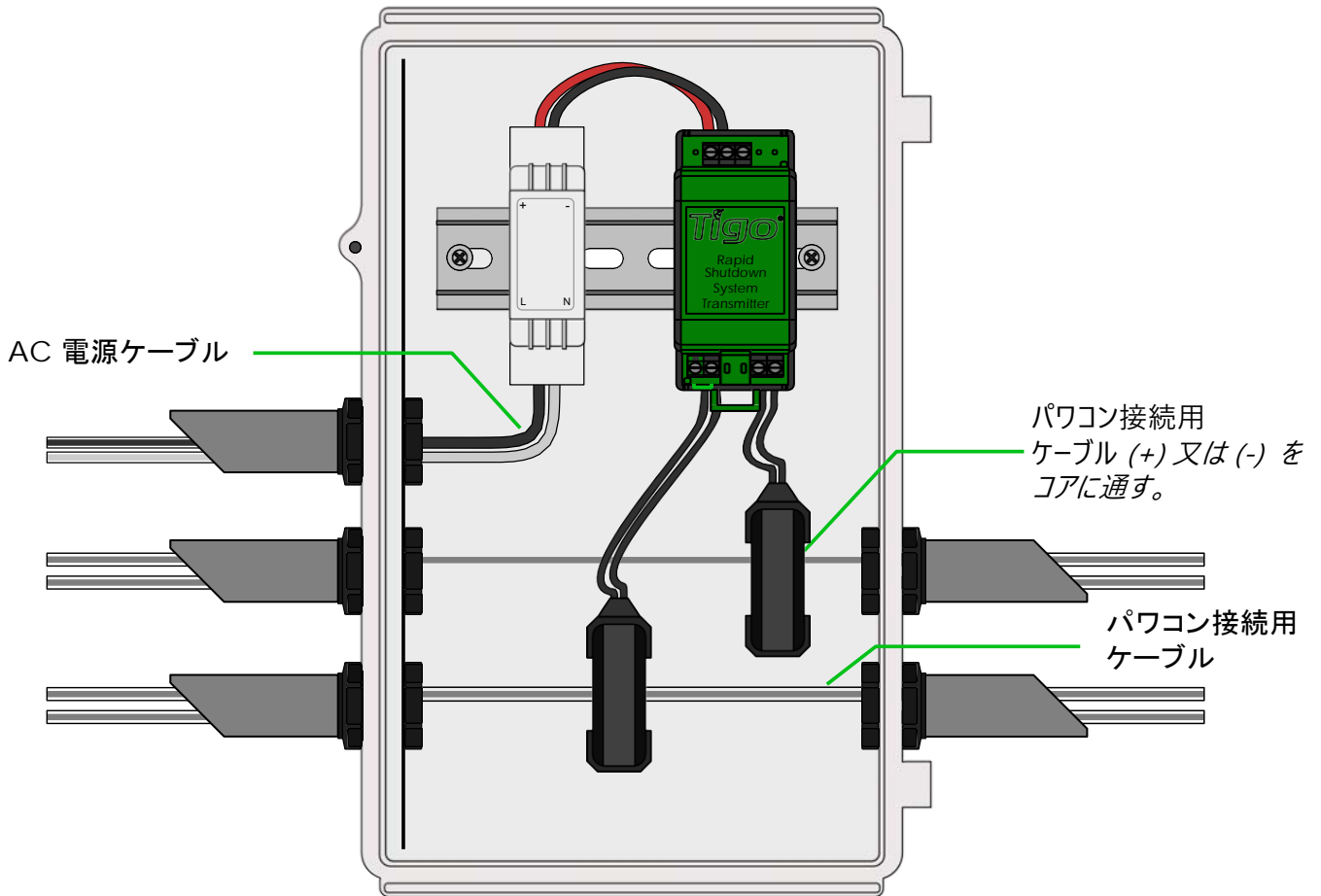
NEC2017 (Rapid shutdown)に適合するために、RSSトランスミッターの電源はパワコンと同じ電源でなければなりません。

注意：RSSトランスミッターの電源を入れる前に、TS4-Fを設置してください。

- 導管用の穴をあけてください。(see drilling guide for placement)
- RSSトランスミッター②とDINレール電源①をDINレールに取り付けてください
- DINレール電源①のDC線をRSSトランスミッター②に接続してください。
- RSSコア③と④をRSSトランスミッターに接続してください。

Rapid shutdown のラベルは、RSSトランスミッターから 1 m 以内、AC電源が同位置でない場合はAC電源から 1 m 以内に貼ってください。

85-264V_{AC} 電源ユニット



注意：RSSトランスミッターの電源を入れる前に、TS4-Fを設置してください。

- ・ パワコン接続用ケーブルの (+) 又は (-) をRSSコアに通してください。
- ・ AC電源ケーブルを接続してください。

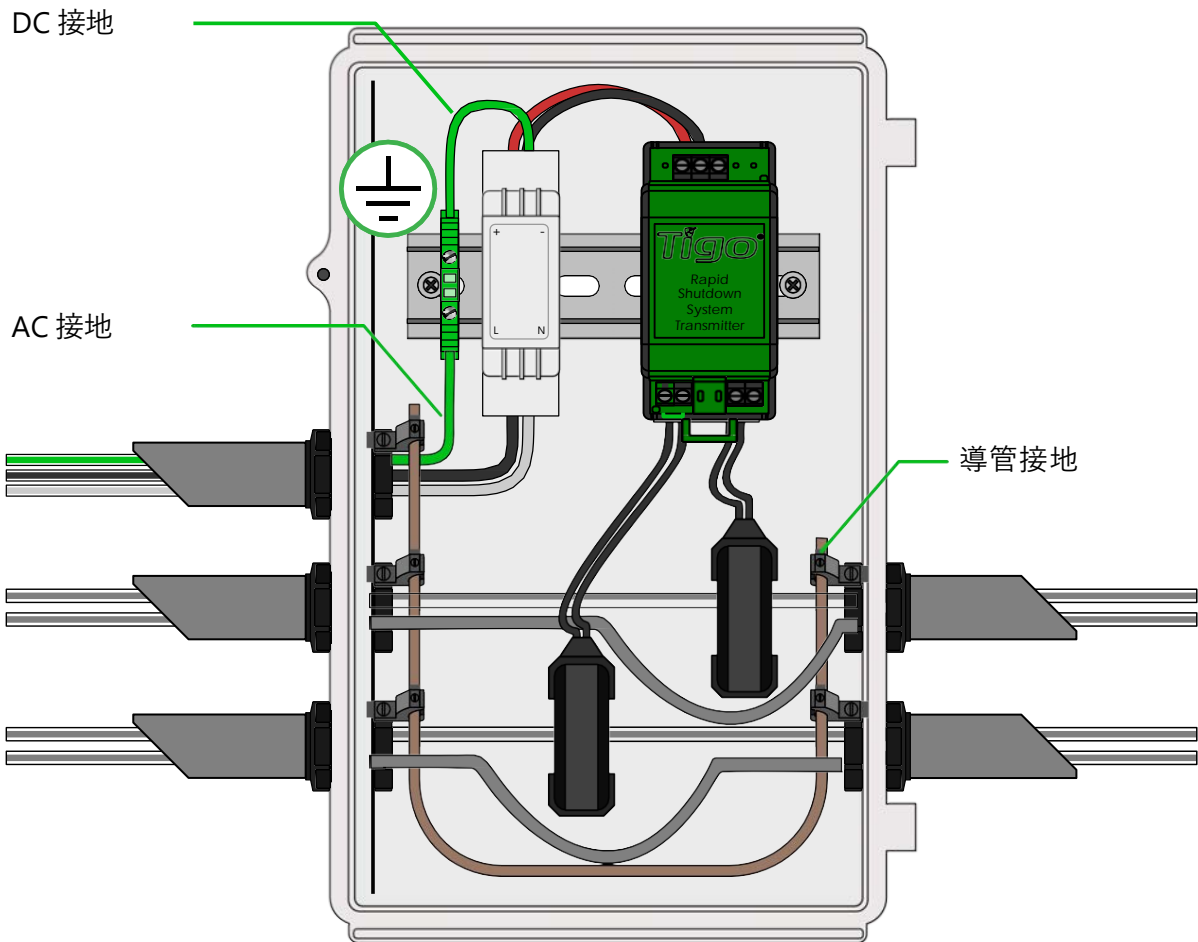
RSS コア 1 個あたりのストリング数：最大10回路

直列数：最多30枚

RSSコア 1 個あたりの電流：最大100A

回路長PCS(+)からPCS(-)：300m

85-264V_{AC} 電源ユニット



注意：RSSトランスミッターの電源を入れる前に、TS4-Fを設置してください。

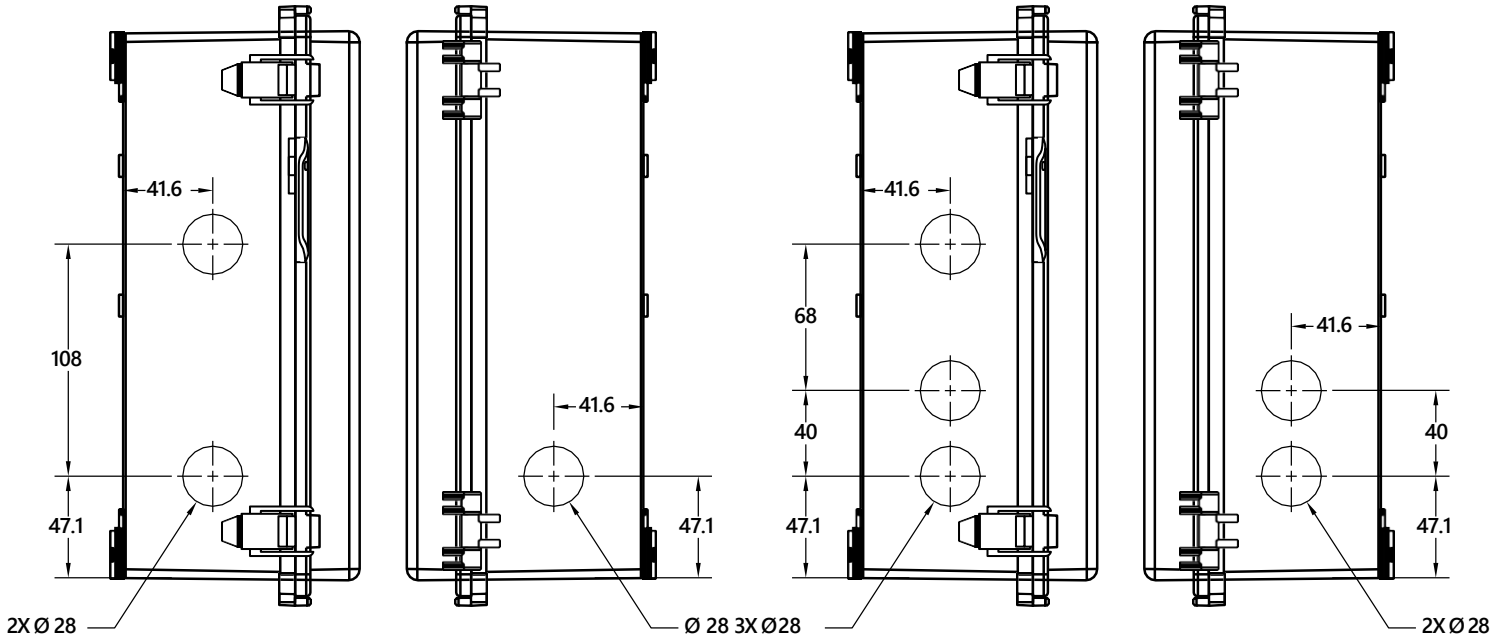
- ・ AC と DC 側を接地してください。
- ・ すべての導管を接地してください。
- ・ トランスミッターのAC電源を入れて、“キープアライブシグナル”を送り、PVアレイに通電してください。

注意：非金属の外箱ですので、接地がい管とジャンパー線を使用してください。

外箱の穴あけ - 0.75インチ

シングルコア

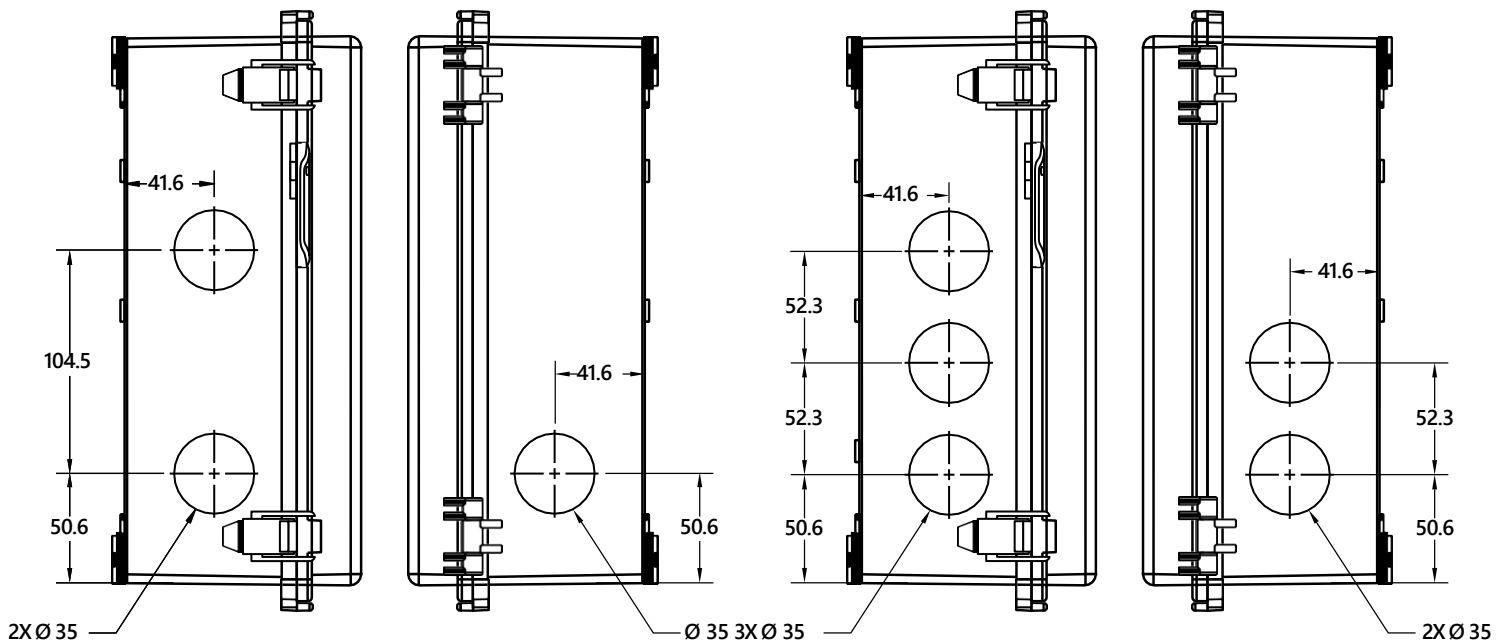
デュアルコア



外箱の穴あけ - 1インチ

シングルコア

デュアルコア



*all dimensions in mm

TS4-F と RSSトランスミッターのトラブルシューティング

TS4-F/TS4-R-F：

- ・ トランスミッターのシグナルが無い時の出力電圧は 0.6V
- ・ トランスミッターのシグナルが有る時の出力電圧はモジュールの V_{MP} や V_{OC} と同じ
- ・ 出力電圧が 0V の時は、Tigo supportへご連絡ください。

システムデザインのルール：

- ・ RSS コア (CT) 1 個あたり30回路まで
- ・ 1回路は30直まで
- ・ パワコンの (+) と (-) の距離は最長300mまで
- ・ RSSコアに通すパワコン接続用ケーブルのすべては (+) または (-) の同極

RSS トランスミッター：

- ・ 電源 LED は点灯し、シグナル LED は点滅します。
- ・ RSS コアの正しい配線を確認してください。
- ・ シグナル LEDが点灯していない時、電源を入れ直して下さい。
- ・ RSS トランスミッターの電源が切れている時、回路電圧は $0.6V \times$ 直列数です。
- ・ RSS トランスミッターの電源が入りの時、直列モジュールすべての電圧となります。

低電圧の異常を避けるため、回路一本ずつをRSS トランスミッターで試験して下さい。